

霧多布の渡り鳥たち —地域で守っていくために—

天然記念物、ラムサール条約登録湿地、国定公園に指定されている霧多布湿原が位置する、浜中町に渡来するコクガンとアカアシシギの2種類の野鳥についての講演会を開催します。

2026

6/13 SAT

13:00

コクガン—越冬地をめぐる謎を追って—

講演内容

東アジアで越冬するコクガンは、秋になると野付湾を中心に約8,700羽が渡ってきます。そのうち国内での越冬数は琵琶瀬湾の400羽を含め、2,500羽程度。残り約6,000羽の越冬地はながらく謎でした。この謎を解くため、発信器を用いた追跡調査を実施しています。いったい、発信器ではどんなことがわかるのでしょうか？

「中国で新たな越冬地を発見！」「ひょっとしたら琵琶瀬湾の沖合にもっといるかも!？」

1つ謎を解決すると、新たな謎が出てきます。皆さんとコクガンの謎について一緒に考えてみたいと思います。



講演：公益財団法人 やましな 山階鳥類研究所 研究員

さわ ゆうすけ
澤 祐介 氏

2016年にコクガンの繁殖地であるロシア・レナデルタに行ったことをきっかけに、コクガンの研究を始めました。コクガンの渡りルートをたどって、日本のみならず、ロシア、アラスカ、中国まで、追っかけをやっています。



14:30ごろ

霧多布湿原のアカアシシギ

—講演内容—

2026年に、新たに絶滅危惧種となったアカアシシギの生息状況と、霧多布湿原での繁殖調査結果についてお話しします。



講演：NPO法人 野付・エコ・ネットワーク 会長

ふじい かおる
藤井 薫 氏

2015年から2024年まで野付半島ネイチャーセンター長。
現在、野付エコネットワーク会長。

入館・入場無料 事前申込制

霧多布湿原センター（浜中町四番沢20）会議室

どなたでもお申込みいただけます

お問い合わせ・お申し込み

霧多布湿原センター

厚岸郡浜中町四番沢20

電話：0153-65-2779

WEBフォーム：URL・QRコードから

<https://forms.gle/X7yZ6UvpDDpF7Pz68>

受付完了後にメールにて確認の内容をお送りします。



北海道遺産
Hokkaido Heritage



北海道伊藤園

本講演会は株式会社北海道伊藤園「お茶で北海道を美しく」キャンペーンの助成により開催いたします。